

耐震補強材

スパイラルリング筋

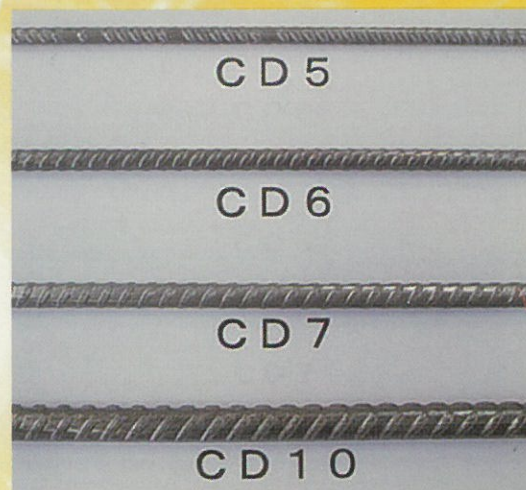
(割裂防止筋)

CDリング筋ご案内

既存建物の耐震性の向上を図る方法として「鋼構造」のブレースや「鉄筋コンクリート構造」の耐震壁を増設する方法がよく用いられています。何れの方法も既存の部分と増設部分の構造材を一体化させる必要があります。弊社ではコンクリートの拘束効果を高め、せん断耐力の向上と適用範囲の拡大を図るため、従来の鉄筋コンクリート用棒鋼のスパイラル筋に加え、異形鉄線を用いたリング筋「CDリング」を商品化しました。



異形鉄線CDの異形形状



異形鉄線のサイズ別外観

特長

- アンカー筋やスタッドジベルの付着破壊やコーン状破壊を防止し既存部と新設部分の一体化が図れます。
- 大きな圧縮応力や応力集中を受ける部分に使用する割裂防止筋や用心鉄筋としても最適です。
- CDリング筋に用いる異形鉄線の強度は異形鉄筋SD390と同等の強度を有し、重ね継ぎ手が可能です。
- 弊社は、JIS規格を取得し異形鉄線の製造から「CDリング」の製造まで一貫製造を行なっているため品質の安定と納期対応が容易に行なえます。



鋼構造耐震フレームの取り付け状況



鉄筋コンクリート構造耐震壁の接合状況

使用材料

- CDリングに使用する異形鉄線は、JIS G3532に規定したSWM-R(リブ線)の内、CD5~CD10の下記線径のものを使用します。また、異形鉄線に変えてSWM-B(普通鉄線)のφ6~φ9を用いて製造することも可能です。
- 異形鉄筋を用いてリング筋を製造する場合は、JIS G3112に規定したSD295及びSR235の内、下表に示した鉄筋径を使用します。

標準の形状寸法

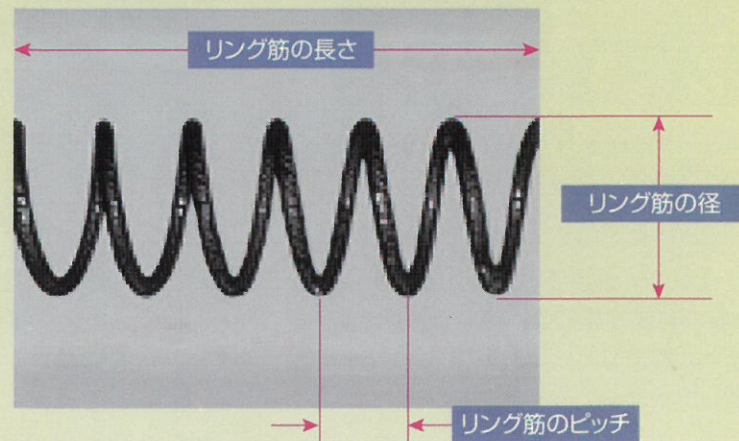
※基本的な考えは、ピッチがリング径の1/2以下

使用材料 (鋼種)	呼び名 (線径)	リング筋の径 (mm)	ピッチ (mm)	リング筋の長さ (mm)
JIS G3532鉄線 「リブ線・普通鉄線」	CD6(φ6)	50~350	30~200	300~2200
	CD7(φ7)~ CD10(φ10)	100~600	50~300	
JIS G3112 鉄筋コンクリート用棒鋼 「SD295・SR235」	D6(R6)~ D10(R9)	100~600	50~300	300~3500
	D13(R13)	120~600		

備考1:上記の形状・寸法以外のリング筋に付いても御相談下さい。

備考2:JIS G3532に示したCDは、異形鉄線を示しφは丸鉄線を示します。

備考3:JIS G3112に示したDは異形鉄筋を示しRは丸鋼を示します。



昭和産業株式会社

日本工業規格認証取得工場

JIS G3532「鉄線」 JIS G3551「溶接金網及び鉄筋格子」 ISO 9001取得

本社事務所 〒308-0857 茨城県筑西市小川1911 TEL:0296-28-1234 FAX:0296-28-1367
 東京営業所 〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5(両国第一生命ビル) TEL:03-3632-6311 FAX:03-3632-6316
 北関東営業所 〒372-0815 群馬県伊勢崎市東上之宮町312 TEL:0270-24-4711 FAX:0270-24-4712
 北興昭和(株) (千歳) TEL:0123-28-3171 青森昭和(株) (弘前) TEL:0172-82-4611
 (有) 県南製作所 (八戸) TEL:0178-20-2627 秋田昭和(株) (男鹿) TEL:0185-35-2345
 (株) 北昭 (北上) TEL:0197-67-3131 昭和花泉(株) (花泉) TEL:0191-82-5415
 山形線材鋼業(株) (新庄) TEL:0233-25-2771 山形昭和(株) (寒河江) TEL:0237-86-0231
 宮城昭和(株) (黒川) TEL:022-345-5541 福昭産業(株) (郡山) TEL:0249-43-1248